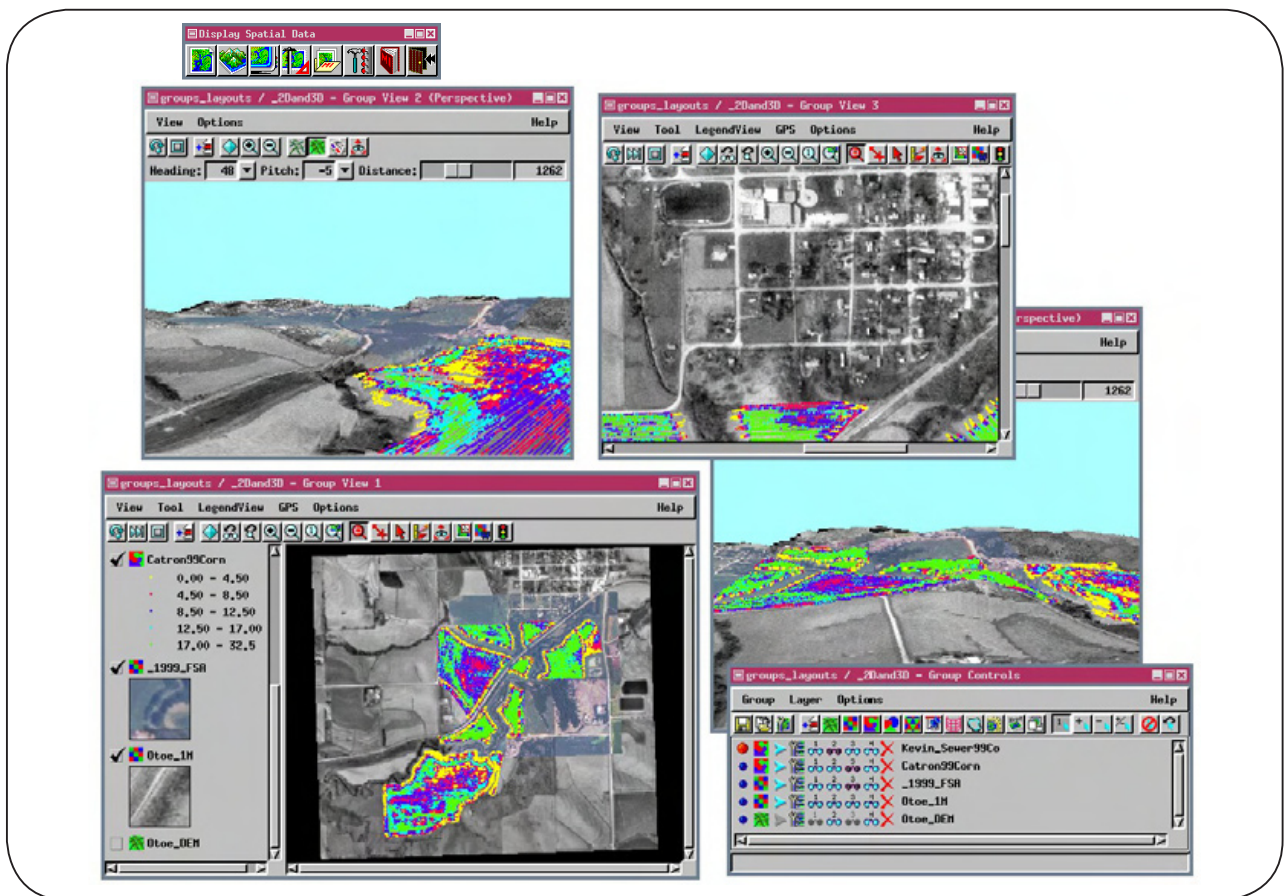


グループやレイアウトの保存／表示

ご存知でしたか?... 開いている全てのウィンドウはグループやレイアウトとして保存することができ、保存した時と同じように再び開くことができます。

グループやレイアウトの保存／表示を使うことで...

- 2次元や3次元で表示した同じレイヤを保存した状態で開くことができます。
- 同じグループでも範囲の違う場所を異なる縮尺で表示することができます。
- 別々のウィンドウのレイヤの表示／非表示の設定が再開時に保持されます。
- 全ウィンドウで、位置・縮尺・視点を保持します。



グループやレイアウトの保存／表示の使い方

- 現在の表示ウィンドウにレイヤ（いくつでも）を追加します。
- <表示マネージャ>の「表示」メニューから「表示ウィンドウを開く」か「3次元表示ウィンドウを開く」を選択します（v72以降）。
- 通常の2次元か視点コントロール（3D）を使って位置と縮尺を調整します。
- 必要であれば個別の表示ウィンドウでレイヤを隠します。
- グループ（またはレイアウト）を保存し、再び開きます（「表示」メニューから「開く」を選択します）。全てのレイヤと表示が保存した時と同じように表示されます。

さらに知りたいことがあれば...



以下の冊子をご覧ください：
地理空間データの表示（Displaying Geospatial Data）

